

A1971	近鉄 1000系ピスタカー 旧塗装 EXPRESSマークなし 7両セット	予価 :22,000円 (税別)
		JANコード:116944 カート内入数 :12

A1974	近鉄 1000系ピスタカー 新塗装 晩年 7両セット	予価 :22,000円 (税別)
		JANコード:116975 カート内入数 :12

商品形態	Nゲージ塗装済完成品 (素材:ABS樹脂製 対象年齢:14歳以上 ブックケース入り)	
------	--	--

実車	近鉄 1000系は 1958年に登場した 2階建車両を採用した日本初の特急用電車で、前後に連結する 2両固定連結の電動車、連結式 3両固定連結の中間付随車で構成され、需要に応じて 4両、5両、7両編成を組めるよう工夫されています。中間付随車の両端にはピスタドームと名付けられた 2階席が設けられました。登場当初は紺色に窓周りがオレンジの塗装でしたが、1963年に 10100系に合わせたオレンジに窓周りが紺色の塗装に変更されました。1966年にはモ 1000が河内国分駅での踏切事故により、流線型から貫通型に改造されたほか、1970年には汚物処理装置取り付けに伴いサ 10004の便所がク 10003に移設されることになり、運転台が撤去されサ 10003に形式変更されました。試作的要素が高かった事、そして他の特急車両と座席定員数が異なっている為に座席予約システムに組み込めない事などから、登場からわずか 14年目の 1971年に廃車されました。	
----	---	--

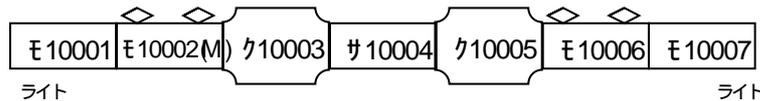
商品概要	<b>マイクロエース私鉄電車シリーズの更なる充実</b> <b>人気の高い近鉄 1000系ピスタカーのバリエーションモデル</b> <b>ヘッドライト、テールライト点灯。LED使用。ON-OFFスイッチ付</b>	
------	--	--

オレンジと濃紺のツートンカラー。窓周りはオレンジ



- ・EXPRESS マークが側面から外された後の姿を製品化
- ・モ10001、モ10007には前面特急ヘッドマーク装着済

A1971編成図



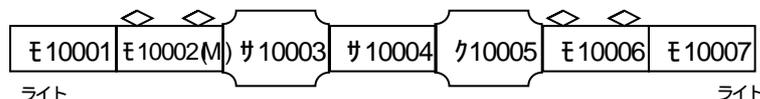
近畿日本鉄道株式会社商品化許諾済

窓の上下がオレンジ、窓周りは濃紺色。モ10007は貫通型前面



- ・ク 10003がサ 10003に改造された引退直前の姿を製品化
- ・モ 10007は貫通型前面に改造された姿

A1974編成図



近畿日本鉄道株式会社商品化許諾済

オプション	幅狭室内灯 :G0005/G0006/G0007/G0008 , マイクロカプラー密連 :灰 F0002	
-------	--	--

付属品	行先シール、ク10003、ク10005用ヘッドマーク (A1974はク10005用のみ)	
-----	--	--